

令和3年度 御幸小学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童像含む）

自ら学び 自他のよさを生かし合いながら たくましく生き抜く児童の育成
【合言葉】 かしく やさしく たくましく 笑顔いっぱい みゆきっ子
・【確かな学力】 自ら考え学び合う子
・【豊かな心】 自他のよさを認め合う子
・【健やかな体】 健康でねばり強い子

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

【めざす学校像】
 ・ 児童が安心して登校し、自ら学び、ともに活動する楽しさを味わえる学校
 ・ 教職員が研修や実践に励み、児童の成長を喜び合える学校
 ・ 学校・家庭・地域が連携・協働し、地域の学校として誇りに思える学校

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

【鬼怒地域学校園教育ビジョン】
 ～自分でよく考え 未来に向かって たくましく生きる子供の育成～

- (1) 知・徳・体の調和とキャリア教育を核とした特色ある教育課程を編成する。
- (2) 家庭や地域と連携・協働し、安心安全な教育環境づくりや協働的な教育活動の充実に努める。
- (3) 特別支援教育の視点を踏まえ、個に応じた指導を基盤とし、一人一人のよさを認めながら主体的な態度を育む指導の充実に努める。
- (4) 教員の授業力や学級経営力、教職員のICT活用力の向上を図り、チーム力を高める。
- (5) 教育活動の質の向上と校務の効率化を目指し、カリキュラム・マネジメントを推進する。

4 教育課程編成の方針

- ・ 児童の主体的・協働的な態度を育むため、キャリア教育との関連を図る。
- ・ 自己肯定感の向上、多様性を認め合う学級集団づくりと主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の双方から学力向上に取り組む。
- ・ 言語活用の充実やICTの活用を進め、授業改善に努めるとともに、社会との関連を図りながら問題発見・解決能力等の育成を図り、学習の基盤としての資質・能力の向上に努める。
- ・ 各種調査や振り返り等を活用し、短期・中期的に教育課程に関する評価を行い、改善に努める。
- ・ 教職員の資質・能力の向上を図るため、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善やICTの活用等に係る研修の時間を確保する。

5 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

- (1) **学校経営**
 - 児童の自己肯定感の向上や主体的、協働的な態度の育成に努める。
 - ・ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた教職員の資質・能力の向上に努める。
- (2) **学習指導**
 - 学習規律の徹底と基礎・基本の定着を図る。
 - ・ 「宇都宮モデル」を通して、主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業実践を追究する。
- (3) **児童指導**
 - 集団生活マナーの徹底を図る。
 - ・ 多様性を認め合える集団づくりに努める。
- (4) **健康・体力**
 - 運動や健康に関心をもち、自ら進んで健康・体力を高めようとする意欲の向上を図る
 - ・ 地域等と連携した児童の安全確保に努めるとともに、危険回避能力の向上を目指す。

6 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価														
目指す児童の姿	A 1 児童は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】 ・児童・教職員の肯定的回答率 90%以上	○「宇都宮モデル」を実践し、主体的、対話的で、深い学びの具現化を図る。 ①「問い・見通し、課題解決、まとめ・振り返り」を基本とした授業実践 ②自分の考えを見出せる場の工夫 ③友達と協力して学び合う場の設定		【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>児 童</td><td>93.3</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>93.3</td><td></td></tr></table>		R 2		児 童	93.3		教職員	93.3						
		R 2																
	児 童	93.3																
	教職員	93.3																
	A 2 児童は、思いやりの心をもっている。 【数値指標】 ・児童・教職員の肯定的回答率 90%以上	○道徳や特別活動を通して自他のよさを認め合い豊かな心の育成を図る。 ①考え、議論する道徳の授業実践 ②学級活動、委員会・縦割り班活動、地域との交流活動の充実		【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>児 童</td><td>89.1</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>96.7</td><td></td></tr></table>		R 2		児 童	89.1		教職員	96.7						
		R 2																
児 童	89.1																	
教職員	96.7																	
A 3 児童は、きまりやマナーを守って、生活をしている。 【数値指標】 ・児童・教職員の肯定的回答率 90%以上	○集団生活のルールを守って安全に生活するための実践力の向上を図る。 ①「みゆきっ子生活スタンダード」の徹底 ②学年、学級による「きまりやマナー」、生活目標の指導 ③帰りの会や学級活動等での振り返り		【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>児 童</td><td>84.1</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>90.0</td><td></td></tr></table>		R 2		児 童	84.1		教職員	90.0							
	R 2																	
児 童	84.1																	
教職員	90.0																	
A 4 児童は、時と場に応じたあいさつをしている。 【数値指標】 ・児童・教職員の肯定的回答率 90%以上 ・保護者・地域住民の肯定的回答率 80%以上	○自分からあいさつできる実践力の向上を図る。 ①学級や児童会によるあいさつ運動の実施（あいさつ週間、ポスター等） ②職員からの積極的なあいさつの励行、児童への賞賛 ③家庭や地域と連携したあいさつ運動の実施		【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>児 童</td><td>92.5</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>83.3</td><td></td></tr><tr><td>保護者</td><td>78.8</td><td></td></tr><tr><td>地域住民</td><td>100</td><td></td></tr></table>		R 2		児 童	92.5		教職員	83.3		保護者	78.8		地域住民	100	
	R 2																	
児 童	92.5																	
教職員	83.3																	
保護者	78.8																	
地域住民	100																	
A 5 児童は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。 【数値指標】 ・児童・教職員・保護者の肯定的回答率 85%以上	○目標を設定して取り組ませる指導を行う。 ①児童のよさを認め励ます指導の徹底 ②学期や年間の個人目標や学級目標の設定と振り返り ③各種検定やステップアップシート（年5回）の実施		【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>児 童</td><td>88.3</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>93.3</td><td></td></tr><tr><td>保護者</td><td>80.0</td><td></td></tr></table>		R 2		児 童	88.3		教職員	93.3		保護者	80.0				
	R 2																	
児 童	88.3																	
教職員	93.3																	
保護者	80.0																	
A 6 児童は、健康や安全に気を付けて生活している。 【数値指標】 ・児童・教職員・保護者の肯定的回答率 90%以上	○健康・運動への意欲の向上を図る。 ①外遊びの日の設定 ②家庭と連携した健康への意識の高揚 ○望ましい食習慣づくりを推進する。 ①おにぎりの日の実施 ②栄養士と連携した給食指導の充実 ○安全意識の向上を図る ①避難訓練や交通安全教室を通した対応力や危険回避能力の育成 ②一斉下校時の指導の充実		【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>児 童</td><td>91.5</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>100</td><td></td></tr><tr><td>保護者</td><td>89.8</td><td></td></tr></table>		R 2		児 童	91.5		教職員	100		保護者	89.8				
	R 2																	
児 童	91.5																	
教職員	100																	
保護者	89.8																	

A 7 児童は、夢や目標をもって、社会に貢献できるように努力している。 【数値指標】 ・児童・教職員・保護者の肯定的回答率 85%以上	○キャリア教育や特別活動の充実に努める。 ①道徳や特別活動を通した自己肯定感の育成 ②出前授業や見学・体験学習の充実 ③家庭と連携したキャリアパスポートの蓄積	【達成状況】 <table> <tr> <td></td><td>R 2</td><td></td></tr> <tr> <td>児 童</td><td>88.3</td><td></td></tr> <tr> <td>教職員</td><td>93.3</td><td></td></tr> <tr> <td>保護者</td><td>80.0</td><td></td></tr> </table>		R 2		児 童	88.3		教職員	93.3		保護者	80.0	
	R 2													
児 童	88.3													
教職員	93.3													
保護者	80.0													
A 8 児童は、英語を使ってコミュニケーションしている。 【数値指標】 ・児童・教職員の肯定的回答率 85%以上	○英語に親しみ積極的にコミュニケーションをとろうとする態度を育てる。 ①ALT と連携した授業の充実 ②英語に親しむ環境整備 ③日常生活における ALT との交流機会の充実	【達成状況】 <table> <tr> <td></td><td>R 2</td><td></td></tr> <tr> <td>児 童</td><td>85.8</td><td></td></tr> <tr> <td>教職員</td><td>90.0</td><td></td></tr> </table>		R 2		児 童	85.8		教職員	90.0				
	R 2													
児 童	85.8													
教職員	90.0													
A 9 児童は、宇都宮の良さを知っている。 【数値指標】 ・児童・教職員・保護者の肯定的回答率 80%以上	○教科や総合的な学習の時間で、御幸地区や宇都宮の特長を考えさせる指導に努める。 ①宇都宮学の確実な実施 ②地域の歴史や文化、食などの地域資源や人材を生かした教育活動の充実	【達成状況】 <table> <tr> <td></td><td>R 2</td><td></td></tr> <tr> <td>児 童</td><td>77.6</td><td></td></tr> <tr> <td>教職員</td><td>70.0</td><td></td></tr> <tr> <td>保護者</td><td>60.4</td><td></td></tr> </table>		R 2		児 童	77.6		教職員	70.0		保護者	60.4	
	R 2													
児 童	77.6													
教職員	70.0													
保護者	60.4													
A10 児童は、I C T機器や図書等を学習に活用している。 【数値指標】 ・児童・教職員・保護者の肯定的回答率 85%以上	○積極的に活用した学習機会の充実に努める。 ①学年や教科に応じた効果的な活用 ②児童の情報活用能力の育成 ③図書室の活用と図書館司書との連携	【達成状況】 <table> <tr> <td></td><td>R 2</td><td></td></tr> <tr> <td>児 童</td><td>81.3</td><td></td></tr> <tr> <td>教職員</td><td>96.7</td><td></td></tr> <tr> <td>保護者</td><td>75.9</td><td></td></tr> </table>		R 2		児 童	81.3		教職員	96.7		保護者	75.9	
	R 2													
児 童	81.3													
教職員	96.7													
保護者	75.9													
A11 児童は、高齢者に対する感謝やいたわりの心をもっている。 【数値指標】 ・児童・教職員の肯定的回答率 90%以上	○高齢者への思いやりや交流機会の充実に努める。 ①教科や道徳での指導の充実 ②学校行事等での交流	【達成状況】 <table> <tr> <td></td><td>R 2</td><td></td></tr> <tr> <td>児 童</td><td>89.1</td><td></td></tr> <tr> <td>教職員</td><td>96.7</td><td></td></tr> </table>		R 2		児 童	89.1		教職員	96.7				
	R 2													
児 童	89.1													
教職員	96.7													
A12 児童は、「持続可能な社会」について、関心をもっている。 【数値指標】 ・児童・教職員の肯定的回答率 85%以上	○学年に応じて環境や平和など、持続可能な社会との関連を考える機会を設ける。 ①教科や総合的な学習の時間のテーマとの関連 ②校内掲示や各種たより等での啓発	【達成状況】 <table> <tr> <td></td><td>R 2</td><td></td></tr> <tr> <td>児 童</td><td>86.8</td><td></td></tr> <tr> <td>教職員</td><td>66.7</td><td></td></tr> </table>		R 2		児 童	86.8		教職員	66.7				
	R 2													
児 童	86.8													
教職員	66.7													
A13 教職員は、特別な支援を必要とする児童の実態に応じて、適切な支援をしている。 【数値指標】 ・教職員の肯定的回答率 90%以上	○児童の実態の把握と個に応じた指導の充実に努める。 ①日頃からの児童に係る情報共有 ②特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援委員会やケース会議等での組織的な対応 ③保護者や関係機関との連携	【達成状況】 <table> <tr> <td></td><td>R 2</td><td></td></tr> <tr> <td>教職員</td><td>96.7</td><td></td></tr> </table>		R 2		教職員	96.7							
	R 2													
教職員	96.7													

目指す学校の姿	A14 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。 【数値指標】 ・児童・教職員・保護者・地域住民の肯定的回答率 90%以上	○いじめ防止への意識の高揚と適切な対応に努める。 ①「いじめ」をテーマにした道徳の授業 ②学校・学年だよりによる情報発信 ③委員会でのいじめ防止集会等の実施 ④いじめ0標語やポスター制作・掲示 ⑤教育相談やアンケート（年4回）実施 ⑥保護者の考えるいじめ0標語の募集・掲示	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>児 童</td><td>97.0</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>96.7</td><td></td></tr><tr><td>保護者</td><td>84.9</td><td></td></tr><tr><td>地域住民</td><td>92.9</td><td></td></tr></table>		R 2		児 童	97.0		教職員	96.7		保護者	84.9		地域住民	92.9	
		R 2																
	児 童	97.0																
	教職員	96.7																
	保護者	84.9																
	地域住民	92.9																
	A15 教職員は、不登校を生まない学級経営を行っている。 【数値指標】 ・児童・教職員・保護者の肯定的回答率 85%以上	○児童の実態の把握と児童の自己肯定感の向上に努める。 ①Q - Uや教育相談の結果を生かし不登校傾向の早期発見や早期対応 ②児童のよさを認め励ます指導の充実	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>児 童</td><td>96.0</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>93.3</td><td></td></tr><tr><td>保護者</td><td>88.0</td><td></td></tr></table>		R 2		児 童	96.0		教職員	93.3		保護者	88.0				
	R 2																	
児 童	96.0																	
教職員	93.3																	
保護者	88.0																	
A16 教職員は、外国人児童等の実態に応じて、適切な支援をしている。 【数値指標】 ・教職員の肯定的回答率 90%以上	○外国人児童に必要な支援の在り方を共有し指導にあたる。 ①学級担任と外国語指導教員との連携 ②保護者とのコミュニケーションによる信頼関係の構築	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>96.7</td><td></td></tr></table>		R 2		教職員	96.7											
	R 2																	
教職員	96.7																	
A17 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。 【数値指標】 ・児童・教職員・保護者の肯定的回答率 90%以上	○児童のよさを認めたり児童の主體的な活動の充実に努めたりする。 ①児童のよさへの積極的な賞賛 ②各種委員会、児童会、縦割り班等で児童を主体とした活動の充実 ③パワーアップアンケートの実施・改善	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>児 童</td><td>86.6</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>100</td><td></td></tr><tr><td>保護者</td><td>88.1</td><td></td></tr></table>		R 2		児 童	86.6		教職員	100		保護者	88.1					
	R 2																	
児 童	86.6																	
教職員	100																	
保護者	88.1																	
A18 教職員は、分かる授業や児童にきめ細かな指導を行い、学力向上を図っている。 【数値指標】 ・児童・教職員・保護者の肯定的回答率 90%以上	○授業のねらいや手立てを明確にし、個に応じた指導の充実に努める。 ①教材研究と個々の実態に即した支援の工夫 ②習熟度別学習，少人数指導の充実	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>児 童</td><td>96.0</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>100</td><td></td></tr><tr><td>保護者</td><td>84.0</td><td></td></tr></table>		R 2		児 童	96.0		教職員	100		保護者	84.0					
	R 2																	
児 童	96.0																	
教職員	100																	
保護者	84.0																	
A19 学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。 【数値指標】 ・教職員の肯定的回答率 90%以上	○教職員の良好な人間関係作りに努め、組織力の向上を図る。 ①教職員間の情報共有と風通しのよい職場環境づくり ②多様な専門性を有するスタッフとの連携協力	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>93.3</td><td></td></tr></table>		R 2		教職員	93.3											
	R 2																	
教職員	93.3																	
A20 学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。 【数値指標】 ・教職員の肯定的回答率 85%以上	○学校の運営の見直しや行事等の実施方法の改善を行う。 ①会議や打合せの効率化、行事の精選 ②ネットワークシステムの活用など効率的な職務執行 ③リフレッシュウィーク（月1回）実施	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>76.7</td><td></td></tr></table>		R 2		教職員	76.7											
	R 2																	
教職員	76.7																	

	A21 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。 【数値指標】 ・教職員・保護者の肯定的回答率 85%以上	○小中一貫・地域学校園の取組を効果的に実施する。 ①あいさつ運動，乗り入れ授業等の実施 ②学校だよりやHPでの情報発信	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>93.3</td><td></td></tr><tr><td>保護者</td><td>75.8</td><td></td></tr></table>		R 2		教職員	93.3		保護者	75.8				
	R 2														
教職員	93.3														
保護者	75.8														
	A22 学校は，地域の教育力を生かした特色ある教育活動を展開している。 【数値指標】 ・教職員・保護者・地域住民の肯定的回答率 90%以上。	○地域協議会と連携・協働し，教育活動の充実に努める。 ①地域資源を活用した活動の充実 ②地域協議会コーディネーターとの連携やボランティア活動の新規拡充 ③各種便りやHPなどでの情報発信	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>96.6</td><td></td></tr><tr><td>保護者</td><td>86.6</td><td></td></tr><tr><td>地域住民</td><td>92.9</td><td></td></tr></table>		R 2		教職員	96.6		保護者	86.6		地域住民	92.9	
	R 2														
教職員	96.6														
保護者	86.6														
地域住民	92.9														
	A23 学校は，家庭・地域・企業等と連携・協力して，よりよい児童の育成に取り組んでいる。 【数値指標】 ・教職員・保護者・地域住民の肯定的回答 90%以上	○地域の人材や企業と連携した教育活動の充実 ①生活科，総合的な学習の時間，社会科等における校外学習や出前授業等， ②あいさつ運動等，地域と連携した活動の実施	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>96.6</td><td></td></tr><tr><td>保護者</td><td>86.6</td><td></td></tr><tr><td>地域住民</td><td>92.9</td><td></td></tr></table>		R 2		教職員	96.6		保護者	86.6		地域住民	92.9	
	R 2														
教職員	96.6														
保護者	86.6														
地域住民	92.9														
	A24 学校は，利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。 【数値指標】 ・保護者・地域住民の肯定的回答率 90%以上	○安心・安全な環境づくりに努める。 ①毎月の安全点検等での危険箇所や修繕箇所の把握及び迅速な対応 ②修繕箇所の把握と計画的な修繕 ③構内での安全確保に関する情報提供や注意喚起	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>保護者</td><td>87.7</td><td></td></tr><tr><td>地域住民</td><td>100</td><td></td></tr></table>		R 2		保護者	87.7		地域住民	100				
	R 2														
保護者	87.7														
地域住民	100														
	A25 学校は，学習に必要な I C T 機器や図書等を整えている。 【数値指標】 ・教職員の肯定的回答率 85%以上	○機器や図書の整理，確認及び有効活用を図る。 ①定期的な点検や整備の実施 ②効果的な I C T 活用や図書活用に係る研修の実施	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>96.7</td><td></td></tr></table>		R 2		教職員	96.7							
	R 2														
教職員	96.7														
本校の特色・課題等	B1 児童は、授業中や集会等に教師や友達の話に耳を傾け，しっかりと聞いている。 【数値指標】 ・児童・教職員の肯定的回答率 90%以上	○授業中や集会等では，学年に応じた聞き方を指導する。 低学年：友達の考えを聞く 中学年：友達の考えをうなずきながら聞く。 高学年：友達の考えを比べながら聞く。	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>児 童</td><td>91.8</td><td></td></tr><tr><td>教職員</td><td>100</td><td></td></tr></table>		R 2		児 童	91.8		教職員	100				
	R 2														
児 童	91.8														
教職員	100														

B 2 児童は、授業中や集会等に、自分の考えを話すことができる。 【数値指標】 ・児童・教職員の肯定的回答率 90%以上	○授業中や集会等では、学年に応じた話し方を指導する。 低学年：自分の考えを話す。 中学年：自分の考えを進んで話す。 高学年：自分の考えを進んで話す。	【達成状況】 <table border="1"> <tr> <td></td><td>R 2</td><td></td></tr> <tr> <td>児 童</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>教職員</td><td></td><td></td></tr> </table>		R 2		児 童			教職員					
	R 2													
児 童														
教職員														
B 3 児童は自分のよさを理解し、より伸ばそうとしている。 【数値指標】 ・児童・教職員・保護者の肯定的回答率 80%以上	○児童のよさを認め励ます指導の充実に努めたり、互いのよさを認め合う機会の充実に努め、個々の自己肯定感の向上を図る。	【達成状況】 <table border="1"> <tr> <td></td><td>R 2</td><td></td></tr> <tr> <td>児 童</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>教職員</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>保護者</td><td></td><td></td></tr> </table>		R 2		児 童			教職員			保護者		
	R 2													
児 童														
教職員														
保護者														
B 4 学校は読書活動を積極的に推進している。 【数値指標】 ・児童・教職員・保護者の肯定的回答率 90%以上	○図書室利用を活性化するため、多様なジャンルの本に触れる機会をつくる。 ・司書によるブックトークやボランティアによるお話会 ・各種イベントの実施 ○読書ファイルの活用や学年だより、図書だより等での呼びかけで、家庭での読書を奨励する。	【達成状況】 <table border="1"> <tr> <td></td><td>R 2</td><td></td></tr> <tr> <td>児 童</td><td>90.3</td><td></td></tr> <tr> <td>教職員</td><td>100</td><td></td></tr> <tr> <td>保護者</td><td>89.8</td><td></td></tr> </table>		R 2		児 童	90.3		教職員	100		保護者	89.8	
	R 2													
児 童	90.3													
教職員	100													
保護者	89.8													
B 5 児童は、ステップアップシートや朝の学習タイムに積極的に取り組んでいる。 【数値指標】 ・児童・保護者の肯定的回答率 85%以上	○ステップアップシートや朝の学習タイムを活用して、基礎的・基本的な学力の定着を図る。 ・年5回ステップアップシートに向けて自主的に学習に取り組めるようにする。	【達成状況】 <table border="1"> <tr> <td></td><td>R 2</td><td></td></tr> <tr> <td>児 童</td><td>90.5</td><td></td></tr> <tr> <td>保護者</td><td>88.2</td><td></td></tr> </table>		R 2		児 童	90.5		保護者	88.2				
	R 2													
児 童	90.5													
保護者	88.2													

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

7 学校関係者評価

8 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付